



令和8年度がスタートしました。

【新しい校舎でのスタート】

今日から、このピカピカの新しい校舎での北九州中央高等学園の学校生活が始まります。新しい教室、新しい実習室。ワクワクしている人、少しドキドキしている人、いろいろだと思えます。

前の校舎から、皆さんの先輩たちが一生懸命に頑張ってきた素晴らしい伝統は、しっかりとこの新しい校舎にお引っ越しをしてくれています。今日からは、皆さんがこの真新しい場所で、新しい北九州中央高等学園の歴史を作っていくことになります。

【学校の目標】

さて、新しいスタートにあたり、私たちが大切にしている目標を確認します。それは、「自立と社会参加」、そして「一人一人に合った、就労の実現」です。皆さんが将来、自分らしく、元気に社会で働くための大切な目標です。

【専門教科・作業学習】

3年生にとっては、「農耕」「パン・接遇」「清掃」「事務・軽作業」による作業学習3年目。技術と態度を磨き上げてください。

2年生の皆さん、「ロジスティクス」「フード」「オフィス」「ビルクリーニング」の専門コースでの学びがより専門的になります。

【覚えてほしい3つの言葉】

学びの中で、皆さんに必ず覚えておいてほしい「3つの言葉」があります。

それは「自己理解」「自己選択」「自己決定」です。

【1つ目 自己理解】

学習の中で、「自分は、ロジスティクスでのピッキングのように、コツコツ正確に進める作業は得意だな。でも、フードの接客のように、すぐに言葉を返すのは少し苦手だな」と気づく場面があるでしょう。自分の得意なこと、苦手なことを知る。これが1つ目の【自己理解】です。

【2つ目 自己選択】

自分の得意なことが分かったら、役割を決める時に「私は、正確さが求められる役割を選ぼう」と、自分に合った仕事を選ぶこと。これが2つ目の【自己選択】です。

【3つ目 自己決定】

そして、「自分が選んで任された役割だから、最後まで責任を

持ってやり切ろう!」と心に決めて行動すること。これが3つ目の【自己決定】です。

【大切なこと 当たり前のことを毎日やりきる】

ここで、皆さんに一つ、とても大切なことを伝えます。

この「自分で決めたことを、最後までやり切る」という力は、特別な作業の時間だけのものではありません。

- ・朝、「おはようございます」と自分から挨拶をする。
- ・使った道具は、必ず元の場所に綺麗に片付ける。
- ・時間をしっかり守る。身だしなみを整える。

どれも、毎日の「当たり前のこと」です。でも、「今日は自分から挨拶をしよう」「道具は綺麗に片付けよう」と自分で決め、その「当たり前のことを、毎日やり切る」こと。これが一番大切なのです。理由をつけて、やらない日をつくらないことです。

【大きな「信頼」につながる】

この小さな「やり切る」ことの積み重ねが、将来皆さんが社会で働く時に、「あなたに仕事を任せたい」「あなたと一緒に働きたい」という、大きな『信頼』に変わります。

【先生たちは、「伴走者】

最初から何でも完璧にできる人はいません。失敗しても大丈夫です。先生たちは、皆さんに「ああしなさい、こうしなさい」と命令はしません。皆さんが自分で選び、決め、最後までやり切ることができるよう、隣で一緒に考え、一緒に走る「伴走者」として全力でサポートします。

この真新しい校舎には、皆さんがチャレンジできるチャンスがたくさん待っています。今日から始まる北九州中央高等学園での毎日の中で、「当たり前のことを毎日やり切る」ことを大切にしながら、一緒に少しずつ、自分らしい未来へ向かう力をつけていきましょう。

教員の働き方改革にご理解とご協力をお願いいたします。

北九州中央高等学園の生徒たちに日々向き合う教職員が、持続可能で質の高い教育を維持していくためには、教職員が心身の健康を保って働くことが必要不可欠です。北九州中央高等学園の働き方改革の一つとして、留守番電話を導入しています。以下の時間帯以外には留守番電話の設定となっていますので、ご理解の上ご協力をお願いいたします。

電話対応ができる時間帯

8:00~17:00

(月曜日から金曜日(学校閉庁日・祝祭日は留守番電話です))